

2-33-4 庭玉軒（京都大徳寺塔頭真珠庵）

通遷院書院に接続した茶室で、入口の潜りは露地の中潜りに相当し、その中は1坪余りの内坪として屋根に覆われた内露地の機能を果たす。ここに雪国育ちの経験が生かされ、座敷は2畳台目と最小の規模である。

リーフレットより